

大賞

株式会社ヨコオデイリーフーズ



企業概要

代表取締役社長 横尾浩之
所在地 甘楽郡甘楽町小幡 204-1
事業内容 蒟蒻加工品製造販売業
資本金 1,000 万円
従業員数 150 人
設立年月 平成元年 6 月
電話 0274-70-4000
URL <http://www.yokoo-net.co.jp/>

会社経歴

平成 元年	(有)ヨコオ食品工業を設立
平成 8 年	(株)ヨコオ食品工業に組織改革
平成 16 年	ISO9001 認証取得
平成 22 年	(株)ヨコオデイリーフーズに社名変更
平成 23 年	こんにやく博物館オープン
平成 24 年	FSSC22000 認証取得

経営の特徴

県産のこんにやくを安心・安全においしく食べるための価値を深く分析し、アイデアと先進技術で顧客のニーズに対応するための商品を提供している。

こんにやく博物館では、「こんにやくレシピの公表」、「こんにやくレシピのコンテスト」等各種の取組を行い、こんにやく製品の需要拡大に努めている。

ISO9001、FSSC22000 の認証を取得し、グローバルな食品安全システムの導入による徹底した安心・安全の追求、継続的な品質向上に取り組んでいる。

群馬県育児いきいき参加企業の認定や 65 歳定年制の導入をはじめ、障害者、若者、高齢者の雇用等に積極的に取り組んでいる。

優秀賞

株式会社アドバンティク・レヒューズ



企業概要

代表取締役	堀切勇真
所在地	前橋市泉沢町 1250-16
事業内容	産業廃棄物収集運搬業
資本金	1,300 万円
従業員数	50 人
設立年月	昭和 59 年 12 月
電話	027-268-0055
URL	http://www.atr-eco.co.jp/

会社経歴

昭和 59 年	佐波郡赤堀町（現伊勢崎市）にて創業
昭和 60 年	産業廃棄物全品目許可取得
昭和 61 年	共同体代表として、県内全自治体の乾電池処理を実施
平成 5 年	本社を前橋市泉沢工業団地へ移転
平成 17 年	一般貨物自動車運送事業許可取得（通称緑ナンバー）
平成 18 年 ～現在	ISO14001 認証取得 GPS 付デジタルタコグラフ導入 群馬県環境 GS 認定、環境省エコドライブコンテスト入賞、 安全性優良事業所認定、産廃エキスパート認定、優良産廃処理業者認定 等

経営の特徴

「収集運搬業に特化」した独自路線で数多の処分先との共存共栄を実現。有害物等特別管理産業廃棄物を含め、産業廃棄物全品目を運搬できる県内唯一の企業である。

ISO14001 におけるスパイラルアップを毎年実施してきており、運送における実車率アップにより CO2 排出削減にも大きく寄与しているほか、従業員の家族にも誇れる会社を目指し、外観はもちろん、サービス業の精神で魅力ある会社作りに取り組んでいる。

60 歳定年後 65 歳までの再雇用制度、従業員持株制度、男性の介護休暇制度、「緑ナンバー」取得、エコドライブコンテスト 3 年連続全国入賞など、高齢化への対応、従業員満足（ES）向上、安全安心の推進、環境保護など、社会的課題の解決に積極的に取り組んでいる。

優秀賞

寿運輸倉庫株式会社



企業概要

代表取締役	平方 浩
所在地	伊勢崎市三室町 6201-12
事業内容	運送・倉庫業
資本金	7,000 万円
従業員数	152 人
設立年月	昭和 32 年 4 月
電話	0270-63-1213
URL	http://www.kotobuki-tw.co.jp

会社経歴

昭和 28 年	伊勢崎市寿町にて個人創業
昭和 32 年	寿運送(有)を設立
昭和 44 年	資本金 20,000 千円に増資、タクシー事業部設立
昭和 51 年	寿運輸倉庫(株)に社名変更
昭和 55 年	資本金 70,000 千円に増資
昭和 58 年	本社を伊勢崎東流通団地内に移転

経営の特徴

「サードパーティロジスティクス」の概念が日本に紹介される以前から顧客の物流業務全てを代行する事業を展開してきた。また、元請けに特化することで経営の安定を図っている。

低公害車の導入、エコドライブの推進、アイドリングストップの徹底など環境負荷の低減に取り組んでいるほか、ドライブレコーダーを導入し、加害交通事故の大幅な減少を実現している。

また、タクシー事業部を運営し、高齢トラックドライバーの継続雇用にも取り組んでいる。

優秀賞

株式会社小林機械



企業概要

代表取締役	小林良文
所在地	館林市赤生田本町 3831-2
事業内容	機械卸売業
資本金	1,000 万円
従業員数	30 人
設立年月	平成 6 年 7 月
電話	0276-74-4406
URL	http://kkmt.co.jp

会社経歴

平成 3 年	工作機械販売にて創業開始、本社展示場開設
平成 6 年	展示場増設 396 m ² 、(有)小林機械として資本金 1,000 万円で法人組織となる
平成 11 年	マシンセンター館林開設 1,188 m ²
平成 12 年	有限会社から株式会社へと商号変更
平成 15 年	第三倉庫開設 699 m ²
平成 17 年	太田倉庫開設 700 m ² (平成 22 年 売却)
平成 22 年	東日本マシンプラザとマシンセンター館林に倉庫を集約、本社を東日本マシンプラザに移転 4,400 m ²
平成 23 年	マシンセンター邑楽開設 1,820 m ²
平成 25 年	本社敷地内に東日本マシンプラザ 2 号館開設 5,200 m ²

経営の特徴

あらゆる製造業者のニーズに対応できるよう、大型工作機械から工具類まで豊富なアイテムを取り揃えている。

中古の工作機械をただ販売するだけでなく、熟練の技術等により新品同様に整備できることで、他社との差別化を図っており、短期間のレンタルや買取保証制度、インターネットを活用したオークションなど新サービスも提供し、着実に事業を拡大している。

英語、韓国語、中国語の翻訳機能を付けたホームページを開設し、海外への輸出にも対応している。

優秀賞

株式会社新鮮便



企業概要

代表取締役	佐藤稔也
所在地	桐生市相生町 2-970-1
事業内容	運輸・倉庫業
資本金	8,000 万円
従業員数	550 人
設立年月	昭和 40 年 6 月
電話	0270-62-8822
URL	http://www.shinsenbin.com

会社経歴

昭和 40 年	佐藤運送(有)設立
昭和 50 年	組織変更により佐藤運送(株)に社名変更
平成 2 年	赤城流通センターに冷凍冷蔵倉庫並びに本社営業所を新築移転
平成 15 年	本社敷地内に冷凍自動倉庫を新設
平成 19 年	昭和関屋物流センター開設
平成 24 年	栃木県足利市に生鮮・加工センター開設 館林市に商品流通事業部開設
平成 25 年	創業 80 周年を機に「株式会社新鮮便」へ社名変更

経営の特徴

食品製造許可を取得し、自社物流センターの加工室で顧客の工場で製造された商品の検査、梱包等流通加工業務を提供するなど、3 温度帯（冷凍、冷蔵、常温）の保管庫、物流センター、車輛を駆使して、顧客のニーズに合わせた最適な物流サービスを提供している。

冷凍倉庫の自動化による入出庫、保管業務のスピード化、メーカーとのオンラインシステムによる品質管理を徹底し、24 時間、365 日最適な物流サービスを提供している。